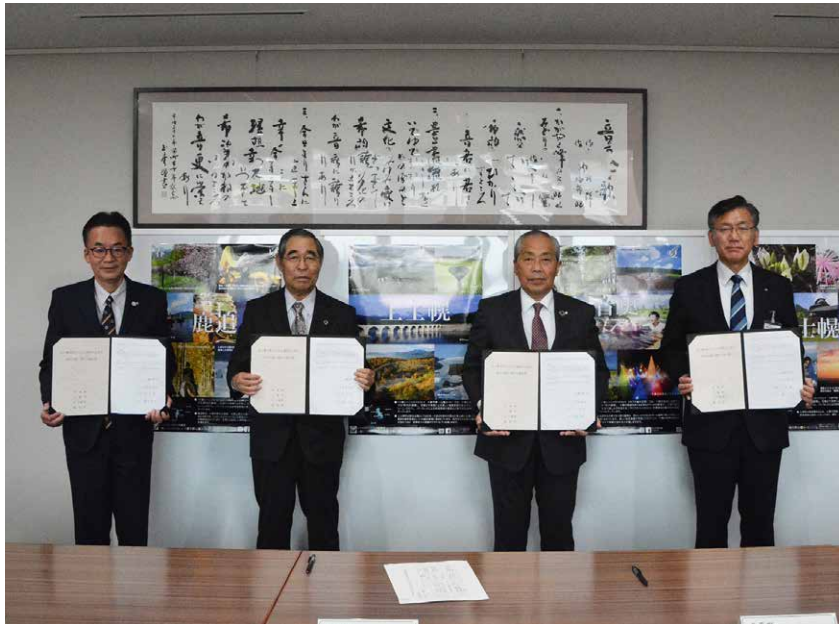


まちの話題



4/26

北十勝4町が防災 応援協定を締結

音更、士幌、上士幌、鹿追の4町は、「広域防災に係る相互応援に関する協定」の締結式を音更町役場庁舎で行い、各町長が出席しました。同協定は、災害時に物資や職員、避難所の相互協力など迅速な応急活動を広域で連携し、被害を軽減することが目的。各町長は「北十勝4町は元々密接な協力関係があり家族のような自治体であるが、今回の協定締結で住民のさらなる安全・安心につながる」と話しました。



4/27

町内会長会議を 開催しました

町内会長会議が文化センターで開催され、町内会長など137人が出席しました。会議では、小野町長が「町民の暮らしを第一に皆さんとまちづくりに取り組む」とあいさつした後、町の新年度予算や主な事業、町内会への助成制度などの説明がありました。また、会議に先立ち10年以上にわたり町内会長を務め地域の発展に貢献した竹内昌宏さん、長屋芳博さん、村上保さん、田中富夫さんの4人が表彰されました。



2022.6

広報

おとふけ 14



地域住民に寄り添って 民生児童委員協議会が総会



音更町民生児童委員協議会（白木幸久会長、委員99人）の総会が総合福祉センターで開催され、94人が出席しました。総会では、前年度の事業報告や収支決算、新年度活動指針、事業計画などが承認されました。白木会長は「民生児童委員は地域と行政をつなぐ重要な役割を担っている。感染対策を取りながら地域住民に寄り添った活動を」と話しました。



青空の下でジャンプ フワフワドームオープン



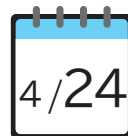
道立十勝エコロジーパークのフワフワドームがオープンし、多くの家族連れが訪れました。この日は快晴で気温約17℃と絶好の行楽日和。子どもたちは嬉しそうに飛び跳ねていました。家族で訪れた保護者は「コロナ禍で特に冬は子どもが体を動かして遊ぶ場所がなかったので待ち遠しかった」と話し、元気に遊ぶ子どもの姿に目を細めていました。



昔の街並みを写真展に カムカムオトフケ開催



昭和30～40年代の木野市街地のミニ写真展が生学習センターで開催されました。同展では写真展示のほか、訪れた人が昔の記憶を書き記しておけるようノートや付箋が用意されました。見学を訪れた堀田正晴さん（80）は「50年くらい前に住んでいた場所でも懐かしかった。ぜひ若い人たちにもまちの歴史を知ってほしい」と話しました。



北海道身体障害者福祉協会 音更分会が創立70周年



北海道身体障害者福祉協会音更分会の定期総会と創立70周年記念式典が十勝川温泉ホテル大平原で開催され、38人が参加。式典では塚本会長が「70周年を迎えられたのは皆さんの協力と支援のおかげ」とあいさつしたほか、役員を10年以上務めた11人に表彰状の授与、これまで分会に多大な貢献をした社会福祉法人更葉園に感謝状の贈呈が行われました。